

リーダー訓練会のご案内

2019年3月

宮城宣教ネットワーク代表 大友幸一
担当 栗田義裕

1. リーダー訓練会の目的

震災から8年が経過し、これまで国内外の多くの支援と祈りによって、被災地に主の群れが生まれてきたことは大きな感謝です。そして、今後の大きな課題として、それぞれの群れが聖書に基づいた健全な教会として建て上げられて行くことがあります。そのために、教団教派にかかわらず、共通した信仰の土台となる学びを計画しました。今回は、仙台バプテスト神学校(1963年開校)において、2004年から取り組んできた「教会主体の神学教育(C-BTE)」のテキストを用いて始める予定です。C-BTE は以下のような特徴を持っています。

2. リーダー訓練会の方法

学びを希望する者が原則として月2回、渡波教会(予定)に集まってC-BTEのテキストを用いて学びます。C-BTE は基本的にグループディスカッションを通して各自の理解と実践を深めて行くので、最初は5~7名からスタートします。人数が多くなれば、グループを増やすことは可能ですが、具体的な日程や期間等は改めて相談の上、決定したいと思います。

3. 教会主体の神学教育(C-BTE)の特徴

1) 信仰生活の原則を聖書から見出し、話し合いを通して確認し、励まし合って実践する

C-BTE では、聖書から信仰生活の原則を見出し、さらに兄弟との話し合いを通してそれを深め、教会の交わりのなかで生涯を通して実り豊かな信仰生活を送ることを目指します。テキストを終えることが目的ではなく、繰り返し実践の中で身に着けて行くことが大切です。

2) 形式的、制度的な教会ではなく、生きた神の家族(小さな家族の集まり)として建て上げる

C-BTE では、神の救いのご計画の中心は神の家族としての教会であると信じます。そこで、基本となる各家庭(クリスチャンホーム)の建て上げに重点を置き、形式的、制度的な教会ではなく、初代教会のようなキリストのいのちに溢れた信仰共同体を建て上げることを目指します。

3) 信仰者の建て上げ、家庭の建て上げ、教会の建て上げを通して地域に貢献する

C-BTE では、教会は自らの勢力の拡大を目指すのではなく、地域社会の祝福を願い、地域社会に貢献していく教会を目指します。そのために、働くことの意味、お金の使い方、子育てや夫婦のあり方等についても聖書から原則を見出し、実践できるようになることを目指します。



テキスト第1巻の目次

第1課	福音のメッセージ	第5課	弟子としての生き方
第2課	バプテスマ	第6課	生活を一新する
第3課	基本原則		
第4課	心の一新		